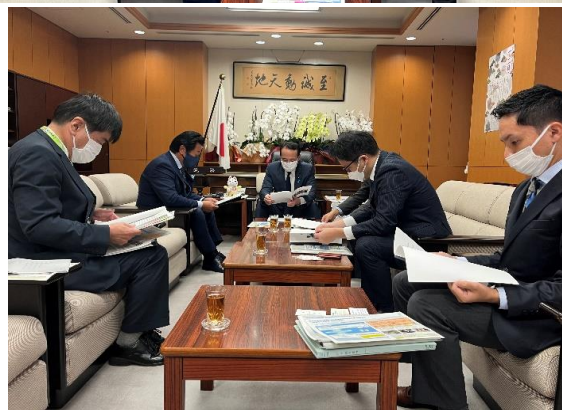


文部科学省要望活動状況写真

令和4年10月19日(水)



日 時：令和4年9月19日（水）16:30～

場 所：文部科学省 副大臣室

出席者：築和生文部副大臣

文部科学省 総合政策局地域学校推進課 地域学校協働活動推進室 郷家康德室長 他1名

要 望 事 項

ICT教育推進のための更なる支援について

本町では、ICT教育を推進しており、小中学校のネットワークの整備とすべての児童生徒に対し一人一台のタブレット整備を完了し、有効に活用しております。また、不登校及びその傾向にある児童生徒に対してもICTを活用した学習が可能となり、学びの保障につながっています。

今後の急激な社会の変化を鑑みますと、ICT教育は子どもたちが通う学校だけでなく、保護者や地域住民も巻き込み、地域全体でICT教育を推進する必要があります。

子どもたちのこれまでの学びを発展させ、将来のIT産業の一翼を担う人材づくりのために、地域の方々とともに学ぶことができる「居場所」へのICT環境整備も必要になってきています。

しかし、通信料や今後見込まれる機器の更新等があり、財政面において持続していくための不安がございます。持続可能なICT教育を推進するために、国の支援、特に財政面での支援を強く要望するものです。

（１）通信料、機器の更新に関する財政支援について

〈回答〉現在、財務省と折衝中（築和生文部副大臣回答）

（２）（仮称）コンピュータークラブハウスに関する支援について

〈回答〉「地域と学校の連携・協働体制構築事業」（別添資料）を活用することにより、地域のボランティアに対する謝金を支払うことは可能となる。ただし、主となる管理者等に対する費用は対象外であるので、他の事業を利用いただきたい。なお、那須町で実施している「コミュニティ・スクール」は、本事業の対象となるので利用してほしい。（郷家室長回答）